

平成31年度当初予算 復活見積調書(市長)

健康福祉部

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長間調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果	
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1	健康福祉政策課	社会福祉事業振興費	社会福祉協議会活動費補助金(地域共生社会包括的支援体制構築事業分)	地域の支え合いや地域の多様な担い手育成等を推進することにより、社会福祉法第106条の3の規定に基づく、地域共生社会実現に向けた包括的な支援体制の整備を推進します。	国の包括的支援体制構築事業の枠組みを活用し、市社会福祉協議会における「(1)(仮称)地域のきずなづくり・支え合い推進事業(地域支え合い活動拠点(居場所づくり)事業、地域支え合い生活支援活動事業)」および「(2)多様な地域支え合い活動の担い手育成等に関する事務」を担う職員の雇用に対して、補助を行う。	2,091	523	0	0	2,091	1,568				523	0						0	更なる検討を要するため、未措置扱いとしました。
2	健康福祉政策課	健康都市づくり推進費	地域共生社会実現セミナー	地域共生社会の実現を目指し、市民や関係機関、関係団体とその理念を共有し、多様な主体の連携促進と情報共有に向け、セミナーを開催します。	第1回 講演、意見交換 第2回 ワークショップ 第3回 ワークショップ	131	33	0	0	131	98				33	131	98					33	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
3	健康福祉政策課	健康都市づくり推進費	健康ステーション(仮)の整備(市役所1階サロン)	市役所1階という来庁者が多い場所を生かし、市民が気軽に健康を体験でき、健康について意識してもらい、交流や待合ができるスペースを設置します。	[平成31年度] 健康測定機器・パネル設置 [平成32年度] 総合窓口化と一体的にレイアウト整備	509	509	0	0	509	0				509	270						270	市長査定により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。

平成31年度当初予算 復活見積調書(市長)

健康福祉部

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長間調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4	健康福祉政策課	プレミアム付商品券発行事業費	プレミアム付商品券発行事業費	消費税・地方消費税率引き上げによる低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、低所得者・子育て世帯向けのプレミアム付商品券の発行等を行います。	平成31年2月～夏頃:対象者リストの作成、管理システムの構築、商品券利用可能店舗の公募、商品券の販売方法・販売期間等の検討、購入希望申請書・購入引換券・商品券作成等 平成31年6月:住民税非課税者に購入希望申請を促すための広報準備 平成31年7月～8月:住民税非課税者に対する広報実施、購入希望申請受付→順次審査、購入引換券送付準備 平成31年9月:購入引換券発送 平成31年10月～3月:購入引換券による商品券販売、商品券の利用・換金処理	0	0	0	0	536,671	136,671				400,000	536,671	136,671				400,000	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
5	障害福祉課	地域活動支援センター費	基幹相談支援センターの設置	○目的 後方支援の整った相談支援体制を構築し、基幹相談支援センターのスーパーバイズによる相談支援専門員のスキル向上、関係機関との連携強化を図ることで相談支援の強化を図ります。 ○効果 基幹相談支援センターで指導的役割を担う人材が継続的に携わることで、特定相談支援事業所における困難ケース等の経験値の積み上げ、ノウハウの蓄積が可能となり、スーパーバイズによる相談支援専門員のスキル向上で民間特定相談支援事業所での計画相談の幅が広がり、相談支援体制の基盤が整います。	平成31年3月 自立支援協議会にて周知 平成31年6月 実施要領 公表(公募開始) 平成31年8月 公募結果について通知 平成31年10月 業務委託契約 平成31年10月 基幹相談支援センター 開所	6,000	3,139	0	0	7,856	2,493	1,253	0	0	4,110	4,000	1,269	638			2,093	市長査定により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
6	障害福祉課	地域生活支援費	障害者活動支援センター運営補助金	○目的 各種講座等を通して生活支援・社会参加支援を行うことで障害者の余暇の充実や生活力の向上を図るとともに、宿場まつり、納涼まつり等への参加を通して地域交流を促進し、障害と障害のある人への理解促進を図ります。また、生きづらさを抱える人の居場所を提供することで、社会参加のきっかけをつくります。 ○効果 障害のある人の余暇活動の場、就労支援の場、地域でのふれあい・交流の場という居場所ができることで安心して暮らすことができ、障害の有無にかかわらず相互に人格と個性を尊重することができる地域社会の実現に近づきます。また、生きづらさを抱える人の社会参加促進を後押しします。	平成31年6月までに移転し、事業継続	3,200	1,675	0	0	4,686	1,487	747	0	0	2,452	4,686	1,487	747			2,452	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。

平成31年度当初予算 復活見積調書(市長)

健康福祉部

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長閣下調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 額	査 定 果	
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
7	長寿いきがい課	老人福祉推進費	(地域サロン推進費) 地域支え合い生活支援活動補助金	支援を必要とする高齢者を地域で見守り、支えるため、また地域の資源を活用し、地域の活性化および互助によるコミュニティの構築を促進するため、地域の支え合い活動や高齢者の生きがい・活躍の場づくりのための体制整備の取り組みに対して支援を行い、高齢者の介護予防や自立への向上を図るとともに、地域福祉の推進に寄与することを目的とします。	市社会福祉協議会を通じ、補助を交付し、活動を支援 平成31年度:3か所整備、平成32年度:1か所整備(計4か所)、平成33年度:2か所整備(計6か所)	800	800	0	0	1,200	900				300	0							0	更なる検討を要するため、未措置扱いとしました。
8	長寿いきがい課	老人福祉推進費	(地域サロン推進費) 地域支え合い活動拠点(居場所づくり)補助金	地域において高齢者の居場所づくりを行うことで、高齢者をはじめとする地域住民が馴染みの関係の中で、住民同士が互いに「見守り・見守られ」「支え・支えられる」関係性を持ち、地域の暮らしの困りごとを共有し、当該居場所を拠点として、地域の支え合い・助け合い活動へと発展することを目的とします。	市社会福祉協議会を通じ、拠点立ち上げ補助および運営補助を交付し、活動を支援 平成31年度:3か所整備(うち1か所新規、2か所既存)、平成32年度:1か所整備(計4か所) 平成33年度:2か所整備(計6か所)※平成31～33年度の3年間をモデル事業として実施し、当該事業の効果等について検証を行ったうえで、制度改正予定。	2,300	0	0	0	3,100	2,325				775	0							0	更なる検討を要するため、未措置扱いとしました。
9	長寿いきがい課	老人福祉推進費	(地域サロン推進費) 健康都市づくり高齢者フレイル対策(高齢者健康づくり基盤整備推進事業)	地域で根付いている住民主体の集いの場である地域サロンと連携を図りながら、さらに健康づくりやいきがい活動を促進することで、健康寿命の延伸を図ることを目指します。	・地域サロン講師派遣(リハ専門職・栄養士等) 月1回程度 ・地域サロン好事例冊子作成 平成31年6月～7月 取材 平成31年8月～9月 原稿作成 平成31年10月 印刷・配布	1,698	0	0	0	284					142	142	284					142	142	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
10	長寿いきがい課	老人福祉センター等管理運営費	(ロクハ荘管理運営費) 健康都市づくり推進事業	健康情報や自らの健康状態について知りつつ、地域住民等と交流を図りながら自らの健康づくりを進めていくことができる拠点の整備を進めることにより、介護予防事業や健康づくり事業を充実させます。	平成31年9月～健康器具や健康情報発信用ボードパネル等の入札・設置	65,551	65,133	62,346	62,328	1,598					1,598	755							755	市長査定により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
11	長寿いきがい課	老人福祉センター等管理運営費	(なごみの郷管理運営費) 健康都市づくり推進事業 高齢者健康づくり基盤整備推進事業	誰もが気軽に参加できる介護予防拠点などで、フレイル予防に取り組む機会を確保し、フレイル予防を行うことにより、要介護状態になることを予防するとともに、健康情報や自らの健康状態について知りつつ、地域住民等と交流を図りながら自らの健康づくりを進めていくことができる拠点の整備を進めることにより、介護予防事業や健康づくり事業を充実させます。	・健康教室の開催(通年) 単発講座 6回×2箇所 連続講座 12回 ・フレイル予防に係る啓発活動の実施(通年) 平成31年9月～健康器具等の入札・設置	82,303	79,393	79,999	79,635	2,415				736	1,679	1,572						736	836	市長査定により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。

平成31年度当初予算 復活見積調書(市長)

健康福祉部

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長間調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 額	査 定 果		
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
12	長寿いきがい課	草津あんしんいきいきプラン推進費	介護保険事業計画費	介護保険事業計画は、3年を1期として策定するものであり、策定に際しては、当該市町村の区域における要介護者等の人数、要介護者等の介護給付等対象サービスの利用に関する意向、その他の事情等を勘案して作成しなければならないと定められています(介護保険法第117条)。また、国が示す計画策定に係るガイドラインにおいて、市(保険者)は、被保険者のサービスの利用意向にかかる調査や心身の状況、その他事情等、要介護者等の実態に関する調査の実施に努めるよう規定されており、具体的には、「介護予防・日常生活圏ニース調査」と「在宅介護実態調査」の実施が示されています。こうした中、本市においても、高齢者の実状に即した計画を策定するためには、当該調査を実施する必要があり、また当該調査の集計等には膨大な事務量が生じることから当該業務を委託します。	(1)草津市介護予防・日常生活圏ニース調査業務(対象者5,500人) ①調査票の設計 ②調査票、発送用封筒(角2)・回収用封筒(長3)の印刷・作成 ③発送にかかる封入・宛名シール等の貼り付け作業、④回収調査票の回答入力作業 ※発送:平成32年1月 回収:平成32年2月 (2)草津市在宅介護実態調査業務(対象者600人) ①調査票の設計 ②調査票の回答入力作業 ※調査時期:平成31年10月～平成32年3月(6カ月間) (3)草津市あんしんいきいきプラン委員会運営支援業務(3回程度) ①委員会の運営補助、②会議録作成 ※委員会開催予定:平成31年5月、11月、平成32年3月	3,849	3,849	286	286	3,563						3,563	2,200							2,200	市長査定により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
						H32年度債務負担																			
13	介護保険課	老人福祉施設整備費	地域密着型サービス施設等整備費補助金	介護が必要になっても住み慣れた地域で生活が維持できるよう、在宅での生活が困難になった方の支援のため、草津あんしんいきいきプラン第7期計画において、介護老人福祉施設(特養)等の施設整備計画を定めています。当該計画に基づき、今後、地域密着型特養を整備するにあたり、事業者の負担を軽減し、施設の整備を進めます。	平成31年度 施設整備に対する補助金交付 平成32年度 施設開設	123,830	0	0	0	123,830		123,830				0	123,830					0	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。		
14	保険年金課	後期高齢者医療推進費	広域連合事務負担金	後期高齢者医療制度の保険給付にかかる事務共通経費の負担分を、滋賀県後期高齢者医療広域連合に納付し、後期高齢者医療制度の財政安定を図ります。 当初予算内示以降に広域連合予算の修正案が提示されたことから、市の予算についても整合を図るため復活見積をするものです。		34,992	34,992	34,992	34,992	-2,375						-2,375	-2,375					-2,375	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。		

